

本年度「第2回市史編さん・編集合同委員会」を開催し、来年度の事業展開を展望する！

昨日3月2日(水)14時より、土佐清水市中央公民館3階多目的ホールにて本年度最後の「第2回市史編さん・編集合同委員会」が、泥谷光信編さん委員長(市長)の司会進行により開催されました。

(1)編さん委員長(市長)あいさつ、(2)各編集委員からの執筆進捗状況の報告、(3)市史編さん室の報告(市史普及啓発活動・事業進捗状況・資料編刊行の報告)、(4)戦争遺跡担当・出原恵三編集委員の研究報告等の順で会議が進行しました。

『新市史(資料編)』を加えて刊行

令和6年度(2024)に土佐清水市制施行70周年の佳節を迎えることから、これを記念し、現在の『土佐清水市史(通史編)』(720頁)に加えて、『土佐清水市史(資料編)』(500頁)を増やし、より充実した内容の市史を刊行する予定となりました(市議会総務文教委員会に報告)。これに伴い令和4年度末刊行予定が、1年延長され、令和5年度末刊行に計画変更することになります。結果、全1220頁にボリュームアップし、充実した内容の『新市史』を刊行する予定です。「通史編」は「市民のための地域学の基軸書」をめざして広く市民に読んでいただけるものに、「資料編」は研究者が専門的に活用できる資料や内容にと考えております。

以下、本年度の「普及啓発活動の実績」と『新市史』通史編の進捗状況を掲載しておきます(令和4年3月2日現在)。第7・8・11・12・13・14・15章がまだ2次原稿未提出となっています。第15章は1次原稿を、それ以外の第7・8・11・12・13・14章は2次原稿を、7月末までに提出することが確認されました。

【市史・通史編】(720頁)

「市民のための地域学の基軸書」をめざして 基礎・基本の内容

第1章 考古	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第2章 古代	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第3章 中世	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第4章 近世	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第5章 以南偉人伝	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第6章 近現代	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第7章 戦争遺跡	2次原稿未提出、年内目標
第8章 同和教育史	2次原稿未提出、年内目標
第9章 学校教育史	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第10章 市政史	2次原稿済み⇒ゲラ刷り
第11章 民俗・伝承	2次原稿未提出、年内目標
第12章 災害史	2次原稿未提出、年内目標
第13章 地勢・地質	2次原稿未提出、年内目標
第14章 植物	2次原稿未提出、年内目標
第15章 動物	1次原稿提出、7月末までに

【市史・資料編】(500頁)

「郷土史研究者に資料として役立つ充実した内容」 専門的な内容

- ①市内で発見された縄文&弥生時代の土器片と石鏃
- ②古代・中世・近世・近現代の市域関係文書
- ③中世～近世にかけての石造物(五輪塔・石仏・分布図)
- ④近世～近現代にかけての自然災害碑
- ⑤中世山城縄張図(頁見開きで大きく表示、登り口も図示)
- ⑥戦争遺跡関係図面や分布図、写真等
- ⑦同和教育における教材や実践例
- ⑧学校資料(文集・教材・教具・校舎写真等)
- ⑨民俗資料(民具・民謡や里謡等の歌詞)
- ⑩その他(「通史編」で記載できなかった資料)

↑「通史編」の進捗

↑「資料編」の内容

三崎小 6 年・社会科出前講座を実施(3 月 3 日)

本日 3 日、三崎小学校 6 年の社会科出前講座を実施しました。昨年 7 月 8 日に同学年で土佐清水市教育委員会・出前考古学講座を実施したときに児童たちと中世山城のフィールドワークを実施することを約束していました。その約束をはたすことができてほっとしています。

中世山城は、石垣と漆喰で造られた**近世城郭**と異なり、山の尾根筋に造られた**土の城**といった方がよいと思います。1543 年にポルトガル人が種子島領主・種子島時堯に 2 挺の鉄砲を購入（現在の貨幣価値に換算して 1 挺 2 億円との説もある）し、それを刀鍛冶・八板金兵衛に模倣し製造させた。島津氏と肝付氏との戦で火縄銃が使用され、その後、長篠の戦いをはじめ**鉄砲を使用した戦が主流となり、中世山城から石垣と漆喰の近世城郭に転換**されます。

6 年生 8 名の児童、担任の先生、国立公園*ジオパーク推進課・土井専門員と森口専門員、土佐清水市郷土史同好会の皆さんら 15 名と下益野にある航空自衛隊土佐清水分屯基地北側の尾根筋に造られた猿野城跡（ましのじょうせき）をフィールドワークしました。尾根の側面は急傾斜で詰めの北側に堀切を備えた山城で加久見氏の家臣・倉松氏が造った山城です。

フィールドワーク終了後、教室に戻りまとめの授業を行いました。たくさん感想が発表されましたが、紙面の関係で割愛させていただきます。児童たちは身近な地域に教科書には掲載されていない歴史があったことを噛みしめていたように思います。



三崎小学校 6 年生の社会科出前授業の様子



三崎小学校 6 年生の猿野城跡フィールドワークの様子(左は堀切部分の見学している場面)

本年度の普及啓発活動(授業と講話)

青字＝児童・生徒対象 赤字＝教職員対象 黒字＝市民対象

- 5 月 11 日(火) 高知大学教育学部地理学研究室 地域教材開発の講話
- 5 月 13 日(木) 土佐清水市立校長会研修会(民具と納屋の見学)
- 7 月 1 日(木) 清水小学校 4 年授業(池道之助・地震津波への警鐘)
- 7 月 8 日(木) 三崎小学校 6 年授業(市内で出土した中世埋蔵文化財)
- 7 月 15 日(木) 清水小学校 5 年授業(池道之助・地震津波への警鐘)
- 9 月 11 日(土) 台湾・南方澳漁港 100 周年記念国際シンポジウム web 会議
泥谷光信土佐清水市長が祝辞(漁業移民の交流)
- 10 月 11 日(月) 第 49 回高知県図書館大会(市史編さん事業に関わる講話)
- 10 月 14 日(木) 高知県教職員退職互助会一日研修会(土佐清水大会)
「天災は忘れた頃に」と題して講話
- 11 月 12 日(金) 下ノ加江小・足摺岬小・幡陽小 5～6 年生合同の第 132 震洋隊
土佐清水基地のフィールドワーク
- 1 月 31 日(月) 足摺岬小学校 3～4 年授業(関わる道具とくらし・民具活用)
- 2 月 2 日(水) 足摺岬小学校教職員校内研修(古文書に登場する地震津波)
- 2 月 18 日(金) 清水小学校 3 年授業(関わる道具とくらし・民具活用)
- 2 月 21 日(月) 三崎小学校 3～4 年生・旧中浜小の民具所蔵スペースにて民具見学
- 3 月 3 日(木) 三崎小学校山城フィールドワーク(猿野城跡)
- 3 月 26 日(土) 市民図書館主催歴史講座「土佐清水市街地形成の歴史」予定
- 3 月 27 日(日) 土佐清水市立中央公民館主催歴史講座予定
「中世山城講座」高知県立埋蔵文化財センター所長・松田直則氏講師

【編集後記】

歴史学習は、教科書に書いていないことで重要なことがたくさんある。身近な生活を通し歴史を体感できることもたくさんある。市民の皆さんに土佐清水市にある無数の地域素材の宝庫を如何に紹介していくか。市史編さん事業の大きな課題である。